



平成30年度 雲仙ふるさと景観百選受賞作品【足湯ライトアップ／撮影場所：小浜町】

主な内容

P2 令和元年第1回定例会概要

P8 常任委員会報告

P12 市政を問う「一般質問」

P18 研修報告

P19 政務活動費収支報告

令和元年 第1回定例会の概要

令和元年第1回定例会が6月6日(木)～7月5日(金)の日程で開催されました。主な議案は一般会計及び特別会計の補正予算や条例の改正などでした。また、8名の議員による市政一般質問も行われました。

議案第2号 雲仙市愛の夢未来センター条例の制定

今秋オープン予定の「愛の夢未来センター」

を管理するため条例が制定されました。

議案第3号 雲仙市役所総合支所、出張所設置条例の一部を改正する条例

【改正目的】

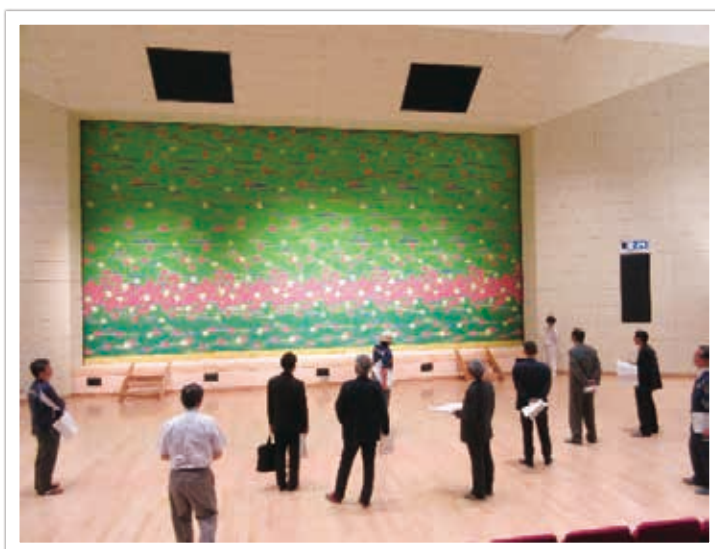
「愛の夢未来センター」の完成に伴い、愛野総合支所の位置を変更するため、条例の一部を改正しました。

議案第4号 雲仙市文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

【改正目的】

「愛の夢未来センター」の完成に伴い、愛野町文化会館を新たに設置するため、条例の一部を改正しました。

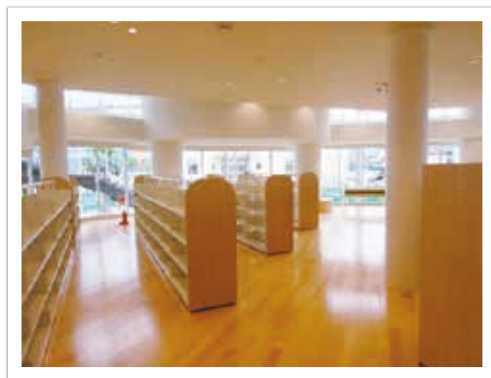
☆今回、3つの常任委員会が「愛の夢未来センター」の現地調査を行いました。



市の花であるミヤマキリシマがデザインされた緞帳



館内の表示も大変わかりやすくなっています



図書室

議案第5号 雲仙市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例



雲仙市立雲仙小学校

雲仙市立雲仙小学校と小浜小学校を令和2年4月1日から統合し、雲仙市立小浜小学校とするため、条例の一部を改正しました。



令和元年度 一般会計補正予算（第1号）の主な事業

7億1,859万円の増額補正で、
補正後予算額は**299億9,855万円**

◇ 産地パワーアップ事業

補正額 **4億8,017万円**

補正後 **5億9,625万円**

【事業目的】

産地一丸となって創意工夫し、産地の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が効率化によるコスト削減や、実需者ニーズに応じた産地体制整備を行う取組実現のため、ソフト・ハードを一体的に支援する。

※実需者とは？ 原料を仕入れて加工するメーカーなど。

【事業（補正）の内容】

- ・レタス
真空予冷庫……………1式
育苗ハウス……………4棟
農機具リース（乗用半自動移植機等）…73台
- ・馬鈴薯
選果施設……………1式
- ・ミニトマト
低コスト耐候性ハウス……………5棟
- ・ブロッコリー
育苗ハウス……………2棟
農機具リース（乗用半自動移植機等）…66台
ベタがけ資材（霜対策）……………520 a



馬鈴薯の選果施設

- ・苺
栽培用パイプハウス資材……………2棟
育苗用パイプハウス資材……………8棟
設備機械リース（自動換気等）……………95台
- ・白ネギ
農機具リース（移植機等）……………11台

◇ 島原半島良質堆肥広域流通促進事業【新規】 補正額 912万円

【事業目的】

堆肥の過剰施用により硝酸性窒素による地下水汚染や規模拡大への障害となることが懸念されているため、堆肥広域流通組織を育成し、環境への負荷を軽減するとともに畜産業の持続的発展と環境保全型農業を推進する。

【事業内容】

- ①実施主体 山ノ上堆肥生産組合(国見町)
- ②事業内容 堆肥運搬車1台の購入費に対して助成する。



堆肥運搬車

◇ 南串山 赤間漁港海岸高潮対策事業 補正額 1億303万円 補正後 3億9,103万円



赤間漁港離岸堤

【事業目的】

本地区は、度々高潮の越波による浸水被害を受けている状況にある。このため、離岸堤を設置することにより、台風時等の住民の不安解消とともに、生命・財産の安全を確保する。

【事業内容】

- ①事業期間 平成26年度から令和2年度
- ②全体計画 離岸堤延長 210m
- ③今年度計画 離岸堤延長 53m
- ④残工事量 51m

◇ 漁港施設機能保全事業 補正額 6,863万円 補正後 8,863万円

【事業目的】 漁港施設において、機能が著しく低下している施設の適切な維持管理による機能保全を図るため、対策工事を実施する。

- | | | | |
|--------|----------|----------------------------------|---|
| 【事業内容】 | ①事業期間 | 令和元年度から令和3年度 | |
| | ②令和元年度計画 | 京泊漁港(南串山町) 実施設計、浚渫工 [※] | <small>しゅんせつこう</small> ※浚渫工とは？ 海底の土砂をすくい取る工事。 |
| | | 木指漁港(小浜町) 実施設計、浚渫工 [※] | |



京泊漁港(南串山町)



木指漁港(小浜町)

◇ コミュニティ助成事業【新規】

補正額 **160万円**

【事業目的】 一般財団法人自治総合センターによる宝くじの社会貢献広報事業として、安全な地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する。

- 【事業内容】**
- ①実施主体 少路自治会自主防災組織(小浜町)
 - ②事業内容 防災資機材の整備及び、防災備品の購入
(防災倉庫、携帯用ラジオ、ヘルメット、発電機等)



防災倉庫及び防災資機材

動産の買入れについて

市内小学校のICT教育の普及のため、
電子黒板及び関連機器を買入れるもの。



電子黒板を使った英語の授業風景

- ・主な買入物件
電子黒板を市内小学校に57台導入する。
- ・落札業者 扇精光ソリューションズ株式会社
- ・契約金額 44,766,000円

意見書を国へ送付しました

※意見書の文面は、抜粋を掲載しています。



新たな過疎対策法の制定に関する意見書について

過疎地域は、多くの集落が消滅の危機に瀕し、また森林管理の放置による荒廃や度重なる豪雨、地震等による林地崩壊、河川の氾濫など極めて深刻な状況に直面しているが、現行の「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月をもって失効する。新たな過疎対策法を制定し、過疎地域への積極的な支援を強化するとともに、過疎地域の充実を図るため、国へ意見書を提出するもの。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣

討 論



◆国に対し「2019年10月からの消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める請願



賛 成

本請願は消費税増税に反対する人だけでなく、増税に賛成であっても10月増税は日本国財政にとってよくないと考え、少なくとも10月1日の増税には反対しようという人たちの意見も含めた請願である。

今回の消費税増税が日本経済の更なる悪化に繋がるのが必至だと考え、本請願に賛成する。
(上田 篤 議員)

反 対

同趣旨の請願は過去2回、本委員会及び本会議において否決されている。消費税率10%の引き上げに伴い、低所得者層への配慮は必要であると考え、現状の国と地方を合わせた1000兆円超えの借金財政状況では、今年10月の消費税率10%への引き上げは不可避であると考え、本請願に反対する。
(酒井 恭二 議員)

賛 否 表

| 議席番号 | 議席番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | | |
| ※本会議において否決及び賛否が分かれた議案について掲載しています。 | 結 果 | 表 決 数 | 藤本淳次郎 | 山本 松一 | 大山 真一 | 矢崎 勝己 | 渡辺 勝美 | 佐藤 義隆 | 林田 哲幸 | 坂本 弘樹 | 酒井 恭二 | 平野 利和 | 深堀 善彰 | 上田 篤 | 町田 康則 | 松尾 文昭 | 大久保正美 | 小畑 吉時 | 小田 孝明 | 浦川 康二 |
| 雲仙市水道事業給水条例の一部を改正する条例について | 可決 | 15:1 | ○ | ○ | ○ | ▲ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ▲ | ○ | ○ |
| 消費税及び地方消費税の税率の引上げ等に伴う産業部関係条例の整理に関する条例について | 可決 | 15:1 | ○ | ○ | ○ | ▲ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ▲ | ○ | ○ |
| 消費税及び地方消費税の税率の引上げ等に伴う建設部関係条例の整理に関する条例について | 可決 | 15:1 | ○ | ○ | ○ | ▲ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ▲ | ○ | ○ |
| 国に対し「2019年10月からの消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める請願 | 不採択 | 1:15 | ● | ● | ● | ▲ | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ○ | ● | ● | ● | ▲ | ● | ● |

○賛成 ●反対 ▲欠席

令和元年第1回雲仙市議会定例会 議決結果

| 議案番号 | 事 件 名 | 議決結果 |
|-------------------|---|------|
| 平成31年 議案 第 1 号 | [継続審査分] 雲仙市債権管理条例の制定について | 修正可決 |
| 令和元年 議案 第 1 号 | 専決処分した事件の承認について（雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） | 承認 |
| 議案 第 2 号 | 雲仙市愛の夢未来センター条例の制定について | 原案可決 |
| 議案 第 3 号 | 雲仙市役所総合支所、出張所設置条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 4 号 | 雲仙市文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 5 号 | 雲仙市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 6 号 | 雲仙市税条例等の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 7 号 | 雲仙市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 8 号 | 雲仙市議会議員及び雲仙市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 9 号 | 雲仙市リフレッシュセンターおばまの設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 10 号 | 雲仙市水道事業給水条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 11 号 | 消費税及び地方消費税の税率の引上げ等に伴う産業部関係条例の整理に関する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 12 号 | 消費税及び地方消費税の税率の引上げ等に伴う建設部関係条例の整理に関する条例について | 原案可決 |
| 議案 第 13 号 | 令和元年度雲仙市一般会計補正予算（第1号）案について | 原案可決 |
| 議案 第 14 号 | 令和元年度雲仙市下水道事業特別会計補正予算（第1号）案について | 原案可決 |
| 議案 第 15 号 | 令和元年度雲仙市国民宿舎事業特別会計補正予算（第1号）案について | 原案可決 |
| 議案 第 16 号 | 令和元年度雲仙市水道事業会計補正予算（第1号）案について | 原案可決 |
| 議案 第 17 号 | 動産の買入れについて | 原案可決 |
| 議案 第 18 号 | 工事請負契約の変更について | 原案可決 |
| 議案 第 19 号 | 工事請負契約の変更について | 原案可決 |
| 議案 第 20 号 | 工事請負契約の変更について | 原案可決 |
| 議案 第 21 号 | 固定資産評価員の選任について | 原案可決 |
| 請願 第 1 号 | 国に対し「2019年10月からの消費税10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める請願 | 不採択 |
| 要望 第 1 号 | 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について | 採択 |
| 発議 第 1 号 | 雲仙市長への専決処分事項の指定の追加について | 原案可決 |
| 発議 第 2 号 | 新たな過疎対策法の制定に関する意見書について | 原案可決 |



本委員会に付託された案件について、原案可決6件、修正可決1件、採択1件、不採択1件と決定しました。
 主な案件の質疑等の内容は次のとおりです。

〔継続審査分〕 雲仙市債権管理条例の制定

本条例については、前回の委員会審査において「市長への専決処分委任事項が規定されているが、本条項を規定するのみでは委任事項の指定に不備があり、現時点では実行することができないため、更なる調査、研究が必要である」との意見があり、全会一致で継続審査とすることに決定したものである。

今定例会の開会日において、議会運営委員長より「雲仙市長への専決処分事項の指定の追加について」の発議があり、可決されており、これらを踏まえて審査した結果、附則中の施行期日、「平成31年4月1日」を「公布の日」に改める修正案が提出され、その修正案に対する賛成討論があり、全会一致で可決した。

雲仙市愛の夢未来センター ター条例の制定

質疑 附則に関して、現時点では関係する備品の入札が終了していないため施行日を確定できていないとの説明があったが、通常であればまず初めに施設の開館日を決め、その開館日に間に合わせるようにスケジュールを組んでいくのではないのか。

答弁 課としては一定のスケジュールを持って取り組んでいるが、今後、物品の入札を予定しており、入札において不落等の不測の事態が生じた場合、予定していたスケジュールどおりに進まない可能性がある。一定の目的が立った時点で、開館日を公表させていただきたい。
 公表予定は、8月中旬を考えている。

雲仙市税条例等の一部を 改正する条例

質疑 固定資産税関係にお

いて、高規格堤防の整備に伴う建替家屋に係る減額措置があるが、「高規格堤防」とはどのようなものなのか。

答弁 平成30年7月豪雨のような大きな災害が発生した場合、河川法に伴い指定を受け、高規格の河川堤防を整備する事業である。現在、雲仙市内に該当箇所はない。

〔請願〕国に対し「2019年10月からの消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書」の提出を求める

採決 賛成少数で不採択すべきものと決定した。
 ●討論の内容はP6をご覧ください。

〔要望〕新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出を求める

採決 全会一致で採択し、意見書を提出することを決定した。

●意見書の内容はP6をご覧ください。

現地調査を実施

今回の議案に関連する事業について、愛の夢未来センターの現地調査を実施した。





本委員会に付託された案件について、原案可決5件と決定しました。
主な案件の質疑等の内容は次のとおりです。

専決処分した事件の承認について（雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

質疑 税の中で上限額があるのは国民健康保険税のみであるが、ここ数年上限額が上がってきており、今後の見通しはどうか。

答弁 具体的な内容について国からの情報はないが、所得の状況において均衡を保つ概念から、徐々に所得に応じた負担を求める改正が続いている状況である。

雲仙市文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

質疑 愛の夢未来センターの冷暖房使用料は何を根拠に設定したのか。

答弁 既存の国見町文化会館、吾妻町ふるさと会館、ハマユリックスホールの3施設における同等の部屋と比較して算定した。愛の夢未来センターは部屋を分割

できるようになっているため、分割した場合は半額の使用料を設定している。

質疑 生涯学習課が所管している他の公民館の使用料はどうなっているのか。

答弁 公民館使用料については、合併時に旧町で決められた金額をもとに、調整を行い現在に引き継がれているが、公民館とホールについてはまだ調整ができていない部分もあり、公民館を含めた全体の施設の料金調整を今後検討していく必要がある。

質疑 関連して、小浜地区公民館の現在の調整状況はどのようなになっているのか。

答弁 5月に小浜地区の關係自治会長や関係者に集まっていただき、今後の公民館の適正化に関し雲仙市の方向性について説明を行った結果、出席者からは、3年前の説明会で示された条件より緩和され、受け入れやすくなっているとの評価があったが、旧町時代の小浜地区にとっては当たり前の公民館運営であったことから、受け入れがたいという意見や、将来的な解体への不安があるとの声があった。今後は関係部局と調整を行い、再度、各地区の個別説明会開催を予定している。

意見 市民が利用している自治会公民館について、小浜町等にある市立公民館とその他の町にある自治会公民館の使用料や管理費においては、不平等な取り扱いとなっているため、市立公民館を地元自治会に移管することも含めて早急に検討、協議するべきである。

令和元年度一般会計補正予算（第1号）案

質疑 小・中学校職員室に統合型校務支援システムを導入した場合のメリットはどのようなものか。

答弁 これまで複数の職員が手作業でしていた事務

が、一人の職員がパソコンに情報を入力するだけで瞬時に全教職員が情報を共有することができる。

動産の買入れ

質疑 デジタル教科書を導入後の学力は向上しているのか、また、児童・生徒の集中力はどうなっているのか。

答弁 長崎県の学力調査において、小学校5年生の算数は県下で第1位となっているが、デジタル教科書の効果かと言われるとなかなか難しいところがある。

集中力については、視覚に訴えるような授業が展開できるので、低学力の子どもたちにはわかりやすい教材になっている。教師にとっても授業がやりやすくなったとのアンケート結果となっているが、使用している先生と使用が少ない先生との差が大きいため、7月に研修会を実施するように計画している。



本委員会に付託された案件について、原案可決8件と決定しました。
 主な案件の質疑等の内容は次のとおりです。

雲仙市リフレッシュセンターおばまの設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

質疑 値下げの料金改定に伴い、1割増の利用者数を見込んでいるが、年々利用者が減少している中、1割も増えるのか。

答弁 会員料金と一般料金の1回あたりの価格は、改定後、いずれもおおよそ半額になるが、8回利用される場合は会員になった方がお得ということを案内している。現在、一般利用されている方で、料金改定により会員になられる方が1割程度はいると考えている。

消費税及び地方消費税の税率の引上げ等に伴う産業部関係条例の整理に関する条例

質疑 雲仙市漁港区域内における海岸占用料及び土石採取料について、今年度の実績件数はどうなっているのか。

答弁 海岸占用料の手続き

は、小浜町の木指漁港における工事現場事務所の設置に係るものが1件あつていいる。土石採取料による手続の実績はない。

消費税及び地方消費税の税率の引上げ等に伴う建設部関係条例の整理に関する条例

質疑 雲仙市道路占用料徴収条例及び雲仙市流水占用料等徴収条例における占用料とは具体的にどのようなものが該当するのか。

答弁 道路占用料は、道路敷地の一部を市から借用して看板や構築物を設置する場合に発生するものである。流水占用料は、主に雲仙地区で実績があり、湧き水を取水する管が河川や水路の敷地に布設される場合や、宿泊施設の通路や渡り廊下などが河川等の上空を占有している場合に発生する。

令和元年度一般会計補正予算(第1号)案

質疑 橋公園にある遊具の

点検を実施したことはあるのか。

答弁 職員及び管理委託をしている雲仙市シルバー人材センターで年に数回、目視と触手等で点検を行っている。また、今年度から別途、法定検査として専門の技術を持った方により年1回の点検をするようにしている。

質疑 産地パワーアップ事業における苺に係る事業の内容はどのようなものか。

答弁 栽培用のハウス、高設栽培施設、自動換気、バックの自動フィルム貼り機等があり、特に自動換気の要望が多くあり、今回計上している。

質疑 雲仙市内にため池と称する池は何箇所存在するのか。

答弁 小さいため池までは把握ができていないが、農業用ため池ということでは、台帳で管理しているのが50箇所ある。

に何度もあるため、水を抜くときには下流漁協へ連絡をするなどの指導をしてもらいたい。

現地調査を実施

今回の議案について7箇所の現地調査を実施した。

意見 小浜富津川改良事業で、改良工事に伴い工事用道路として作られた道を取り壊して原状復旧したのは、もう少し期間をとって関係者を説得すべきであった。

意見 市道吾妻黒仁田幹線道路災害復旧工事で、工期延長をして通行止めの期間が長くなり、地域住民に迷惑をかけた。当初の工期内で工事を完了させることが原則であり、安易な理由で工期延長をすることがないように徹底すべきである。

意見 愛の夢未来センターで、正面玄関前の屋内階段下のスペースを通った場合、子どもらが階段裏の鉄の構造物に頭を打つ恐れがあるため、危険が伴わないように改善すべきである。



委員会行政調査報告

産業建設常任委員会

5月8日～10日

・平成31年度予算のお礼並びに島原道路の早期完成と雲仙市愛野町から小浜町までの幹線道路の整備について

首相官邸・衆議院議員会館・参議院議員会館・国土交通省・財務省へ要望及び調査活動

現在、雲仙市と長崎県で検討している島原道路吾妻ICから市道・ミニバイパス・国道を使った費用対効果について説明を受けました。

加藤衆議院議員からは、「地域の経済発展・安心できる生活のためには、道路は重要である。このことは、人口減少にも関係してくるし、地方があつての日本国であると考えているので、予算獲得に努力したい。また、市・県で考えている案についても、進めていただいて国にも要望をしていく。」との話をいただきました。



・旬ハキッチン虎ノ門店との連携した取り組みについて



東京都内では、本市と連携した首都圏での観光・物産振興の取り組みをされている旬ハキッチンを視察し、運営を行っている(株)アグリゲートの左今代表取締役らと特に、農産物の規格外品等の取り扱いについて、活発な意見交換が行われた。

(株)アグリゲートは生産・物流・製造・販売・人材育成と多岐に渡り一貫経営されており、代表の若い力と発想で今から伸びていけだろ会社だと感じました。

・山梨県笛吹市観光振興計画に沿った取り組み状況について

笛吹市の特徴としては、東京から近いことや富士山が近いこと、リニアモーターカーが整備中であること、もも・ブドウの生産が日本一であること、石和・春日居温泉郷があること等であり、長野にも近く、東京～長野の通過点になっており、いかに宿泊をしてもらうかが課題となっている。



市政を問う

8名の議員が一般質問



町田 康則…P12

矢崎 勝己…P14

藤本淳次郎…P15

山本 松一…P13

渡辺 勝美…P14

小田 孝明…P16

平野 利和…P13

上田 篤…P15

一般質問は、質問者自身が議事録をもとに原稿を作成しています。

市職員の働き方改革を

議員 一人の職員に2倍以上の残業をさせ、給料以外に237万円を払い、職員全体では1億4千万円の残業代を出しているのは問題だ。早急に対応・対策をすべきだ。

総務部長 年862時間で、237万円である。

議員 一番最多に残業した人の時間と金額は。

総務部長 平成30年度で1億4千万円程度である。

議員 本年4月に働き方改革関連法が施行された。残業の上限は月45時間、年間360時間以内とされている。職員391人の内、323人が残業を行っているが、残業に対する金額はいくらか。

市職員の時間外労働・残業は



まちだ やすのり 議員
町田 康則

議員 市内山間部の方は車が生活の足となる。早急な対策を。

市民生活部長 岡山県美咲町では高齢者A.T踏み間違い防止ペダル整備補助事業と高齢者先進安全自動車購入費補助事業を行っている。

議員 他市では踏み間違い防止ペダル整備事業があるが。

総務部長 新たな路線の運行は、かなりの財政負担が想定され、難しい。

議員 市内の山間部におけるコミュニティバスの運行は。

健康福祉部長 市は、高齢者交通費助成事業で72枚のタクシー券を交付。免許を返納し運転経歴証明証を提示されると追加で36枚のタクシー券を交付している。

議員 高齢者の交通事故の多発に伴い、免許証の返納に関心が高まっているが、公共交通機関の交通手段がない地域を持つ雲仙市の考えは。

交通弱者・買い物弱者への対策は

地熱発電計画は



やまもと まついち
山本 松一 議員

議員 地熱発電について、千々石と小浜で、複数の事業者がバラバラに地熱再調査の説明会を開催しているため、地区住民が錯綜している。小浜温泉や雲仙温泉の源泉に直接の影響が無いならば、地熱発電による売電収入の地元還元で雇用が生まれ、農業施設等の建設も見込まれると思うが、市の考えは。

市長 地熱は、天候などの環境影響を受けにくく、安定的に電力の供給が可能であるが、発電施設のコスト面や温泉関係者からの反対等で全国的に進展が見られない状況であったが、現在は国立公園内の開発規制の緩和により地熱発電の開発環境は行いやすい状況である。しかし、地熱発電への取り組みには地域関係者の同意が不可欠なので引き続き情報収集をしていく。

中学校部活動の振興策は

議員 小学校から始めたスポーツが、部や部員の減少により中学校でやれないので、仕方なく民間のスポーツクラブでやっている。学校の教育活動の一端も担っているスポーツクラブの施設使用料の減免はできないか。

教育次長 受益者負担の原則から減免は適切ではない。

改正水道法の影響は

議員 改正水道法で水道の民間委託が促進されると聞いた。水道使用料の値上げや水質の悪化が懸念されるが、今後の雲仙市の考えは。

環境水道部長 今後も市の責任で管理していきたいが、老朽化した水道管の布設替え、耐震化に多額の費用が見込まれるので、水道料金改正も見据えている。

議員 施設の改修には、補助金や有利な起債など十分な検討をして、安易に水道料金を値上げすることがないように要望する。

自治会活動の重要性は



ひらの としかず
平野 利和 議員

議員 自治会は、住民サービスとの重要な役割を果たしていると考えます。高齢者や子どもの見守り、隣近所の防犯、時には災害時の助け合いなどで自治会皆様の力を借りて住民サービスが成り立っている。そこで市の考え方①自治会の役割の位置づけ②自治会への加入促進③自治会未加入世帯へのゴミ出し指導方法を尋ねる。

市長 ①自治会は、地域コミュニティの中核をなす住民の自治活動であり、防災や防犯、高齢者の見守りや環境美化など、生活の中で発生する様々な問題を解決する役割をもっている。地域振興を進

自治会の役割は

める上で住民同士が協力し、課題解決に取り組み助け合う絆を深めるためにも重要性は益々増している。②加入者の減少は地域活動の衰退につながる。加入促進は、加入を勧めるチラシの配布や定住促進対策事業の支援条件に加入を義務付けている。防犯灯の維持管理や清掃活動など地域住民の全てが恩恵を受けることから加入促進を推進していく。

環境水道部長

③自治会未加入の方のゴミ出しについては、ごみステーション管理の自治会長の承諾や、ルールブックの配布、指定されたごみステーション以外のごみを出すことはできないと指導している。苦情等があれば、職員が同行して指導をする。



有害鳥獣被害防止策は



やざき かつみ 議員
矢崎 勝己

被害は減少傾向にあるが

議員 有害鳥獣による被害が深刻だ。①被害額、捕獲状況②雲仙市有害鳥獣被害防止対策協議会の役割や組織構成③協議会に対する補助金、猟友会への委託状況などはどうなっているか。

市長 有害鳥獣被害防止策として、市内農業者等の安定的な経営維持に資するため、防護、棲み分け、捕獲の3対策を基本に、国・県の補助事業を活用し、防護柵設置や猟友会との年間委託契約による捕獲対策を実施している。

有害鳥獣による農作物被害総額はピーク時の平成18年度は6644万円であったが、平成30年度は490万円で

あった。イノシシの捕獲頭数は平成27年度が2267頭、平成30年度は1420頭である。近年はアナグマ等やカモ等の被害も出ている。

産業部長 有害鳥獣被害防止対策協議会の役割は、雲仙市における野生鳥獣による被害防止対策の充実、強化を図るとともに、関係機関連携のもと、総合的な被害防止体系を確立し、被害の軽減に資することを目的として設置している。構成メンバーは雲仙市、地元猟友会、農業共済組合、地元農家代表、島原振興局である。



イノシシ対策研修（防護柵設置）

広域農道の安全対策は

雲仙市の農産物の振興は

議員 旬ハキッチン研修で、目新しい情報として、ブロッコリーの脇芽、葉、茎を食材として取り組み、産業廃棄物であったものをお金に換えるアイデア・新しい発想に強く感銘したが市の取り組みは。

市長 民間事業者と物産販売促進による地域活性化を図ることを目的とした基本協定を締結し、首都圏をはじめ大都市での物産販売を強化し、雲仙市の産業の活性化・認知度向上に努める。

議員 南串山町の郷土料理「自転車飯」や竹田かたつむり農園の黒米を使った「いなり寿司」が発売されていた。



わたなべ かつみ 議員
渡辺 勝美

雲仙グリーンロードの安全対策及び管理は

議員 蓋が被っていない側溝に、蓋を被せる今後の予定は。

産業部長 本年度より工事に着手し、次年度以降も計画に行う予定。

議員 随意契約でアスファルトのポットホール補修を。

産業部長 契約等の範囲内でやっていきたい。

議員 前回の質問時、今年度計画予定と言われた土手の法面の除草対策は。

産業部長 法面保護及び除草に総額5500万円予算計上している。

議員 道路のアスファルトに市歌のメロディーロードを作ってみては。

市長 議員のご指摘を踏まえて、現場を見てみる。



雲仙グリーンロード

職員異動の基本原則は

市民本位の人事異動を

議員 幹部職員の短期間で
の異動が目立つ。基本的な原
則や方針があるのか。

市長 一般職員は同一の所
属在職期間が3年以上の者が
異動対象であり、適材適所に
も留意している。管理職の異
動では、主要課題等に的確に
対応できる体制を重視した人
材の登用、人員配置が必要で
ある。短期であっても、責務
を十分果たしてもらえると
思う。

議員

人事異動の3つのポ
イントというものを知った。

①癒着防止、②人材育成、③
適性の発見。こういうものが
基本と考えていいのか。

総務部長

人事異動を行う



うえだ あつし
上田 篤 議員



理由は、①マンネリ化の防止、
②後進の育成、③バランスの
取れた職員配置、④縦割りの
弊害を防ぐ、ということであ
る。

議員

幹部職員の短期での
異動が非常に多い。扇の要で
ある部長の異動がこんな短期
でいいものか。せめて3年ぐ
らひは必要なのではないか。

市長

人事は、その時々
の時代環境において、その年度
の市政運営にとってベストな
布陣を組み立てていっている。

議員

公務員にもスペシャ
リスト（専門家）が必要だ、
という話を聞く。そのために
は短期での異動は考え直すべ
きだ。市民にとって役に立つ、
能力を発揮できるような人事
異動を検討してもらいたい。

自治会の活性化対策は



ふじもとじゅんじろう
藤本淳次郎 議員

議員

少子高齢化の進むな
か市は自治会にどのような関
与していくのか。あわせて世
帯数の少ない自治会の合併を
推進する考えはないのか、ま
た自治会活動において一定以
上の人数の参加に対して、補
助の増額と公民館の灯油代の
補助はできないのか。

市長

地域コミュニティー
の中核をなす住民の自治会
は、なくてはならない存在で
ある。自治会の合併統廃合は、
多くの課題を解決する必要が
あり、先進事例の調査研究を
する。

地域振興部長

増額と灯油
代補助については、事務が一
層煩雑になるので容易に決定
できないが自治会長連合会代
表者会議の中で協議する。

子育て応援住宅支援事業

議員

この事業は新しく3
世代同居、または近居するた
めにリフォームを支援する事
業だが、2世代にも支援する
べきではないか。

建設部長

県の事業を活用
し取り組んでおり、多子世帯
と新たに3世代となる方に重
点をおいた。2世代の方には、
住宅性能向上リフォーム支援
事業を説明し対応する。

瑞穂総合支所の建設

議員

支所の玄関は高齢
者、障害を持った方に配慮し
た造りか。

総務部長

段差を設け
ず雨天時も
車から降り
て濡れずに
入れるよう
に計画して
いる。



(仮称) 新瑞穂総合支所 イメージ図

社会福祉協議会の今後



おだ こうめい
小田 孝明 議員

議員 雲仙市社会福祉協議会瑞穂事務所の通所介護事業が平成31年度はなぜ実施できなくなったのか。

市長 通所介護事業は、事業実施に必要な人材を確保できず平成31年3月末日で休止しているとの報告を受けている。

健康福祉部長 募集は9名行われており、5名の応募があり4名足らなかつた。

議員 合併時には7町全ての社協で介護保険事業が実施されていたが平成30年度で愛野、千々石、小浜のデイサービスが終わっている。平成31年3月末日で瑞穂が休止になり、国見のデイサービス事業

瑞穂の通所介護事業は



社会福祉協議会 瑞穂事務所

だけになっていく。介護報酬の基準が改正され厳しい状況は他の事業所も同じ条件である。市社会福祉協議会の定款に定める理念、目的を再度認識され、更に地域福祉に取り組む事が市民の信頼を得る事になる。

市長 社会福祉協議会の組織強化と市の連携を深めるため社会福祉協議会の評議員として健康福祉部長、平成30年10月から福祉課長が理事に就任し、今後も引き続き、地域福祉の積極的な推進に努める。



全国市議会議長会表彰



写真左より、松尾 文昭 議員、町田 康則 議員

令和元年6月11日に東京で開催された全国市議会議長会第95回定期総会において、長年にわたり地方自治の発展と振興に貢献した功績により2名が表彰を受け、定例会の閉会日に議場において、表彰状の伝達が行われました。

- 松尾 文昭 議員
(議員 20年以上)
- 町田 康則 議員
(議員 20年以上)

※勤続年数については、町議会議員の年数を2分の1加算しています。

議会のうごき

5月11日（土）

関東島原半島会第71回総会

東京都千代田区のホテルグランドアーク半蔵門で開催され、浦川副議長が出席しました。

本総会には島原半島出身者が多数参加されますので、半島の3市ともふるさと納税のお願いなどを積極的に行ったり地元の近況報告などが活発に行われました。



5月21日（火）～22日（水）

長崎県市議会議長会定期総会

対馬市で開催され、元村議長が出席しました。

平成30年度後期事務報告、収支決算、役員改選、新年度予算、各市より提出された議題等について審議が行われました。

県下13市の各議長たちと有意義な意見交換ができました。



5月30日（木）

第94回九州市議会議長会定期総会

福岡市で開催され、元村議長が出席しました。120余りの市議会議長が一堂に会し、各市が抱える課題を出し合い、全国市議会議長会定期総会に提出する議案を選出しました。

久しぶりに再会した議長もおられ、意見交換等行って良い刺激となりました。



6月11日（火）

第95回全国市議会議長会定期総会

東京国際フォーラムで開催され、元村議長が出席しました。山田会長（札幌市議会議長）挨拶の後、安倍内閣総理大臣ほか、来賓祝辞があり、各議案の審議が行われました。また、議員への表彰状贈呈式があり、本市議会からは松尾議員、町田議員の両名が受表彰されました。



令和元年5月14日～15日、大分県大分市議会、佐伯市議会を訪問し、調査を行いました。

大分県大分市議会

大分市議会防災会議は、災害発生時に迅速かつ的確に対応できるように常設機関として設置されました。

また、市議会BCP（業務継続計画）については、南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、災害時の本会議の招集、議案審議、採決に関する手順を明文化し、予算など重要議案の審議が遅れて市政運営に支障が生じないように策定されていました。



大分市議会にて



佐伯市議会にて

大分県佐伯市議会

佐伯市議会議員政策研究会は、一般質問を中心とした議員の政策課題や、議会報告等であった市民の政策課題をもとに議員から募集し、課題を政策研究会で選定した上で、調査・研究し、条例等として提案されるシステムづくりが確立されていました。

両市の特色ある事業を調査することにより、効果等や問題点を聞くことができ、意義ある研修となりました。

平成31年4月23～24日、委員会は鹿児島県始良市と霧島市を訪問し、議会だよりの編集、発行について説明を受けました。

鹿児島県始良市議会

始良市は、議会だよりの広報コンクールにおいて「日本一」に輝いた旧始良町の広報紙をベースにして作成されていました。表紙は、ドローンでの空撮写真を取り入れており、一般質問欄ではQRコードで動画視聴が可能となっており、ページ構成も市民が見てわかりやすい構成がされていました。また、議会と語る会（議会報告会）を実施し積極的な情報発信がなされています。



始良市議会にて

鹿児島県霧島市議会

霧島市は、各議員が作成する一般質問記事の文字数を減らし、写真スペースや余白をつくり、大変見やすい紙面となりました。議会中継についてはインターネット配信をし、一般質問はYouTubeで動画視聴が可能となっており、また、始良市と同じくQRコードが使用されていました。

両市ともに、議員目線ではなく市民目線の紙面づくりに取り組まれています。今後の本市の広報活動において参考にしていただきたいと思えます。



霧島市議会にて

平成30年度 政務活動費収支報告集計結果

◆ 政務活動費とは？

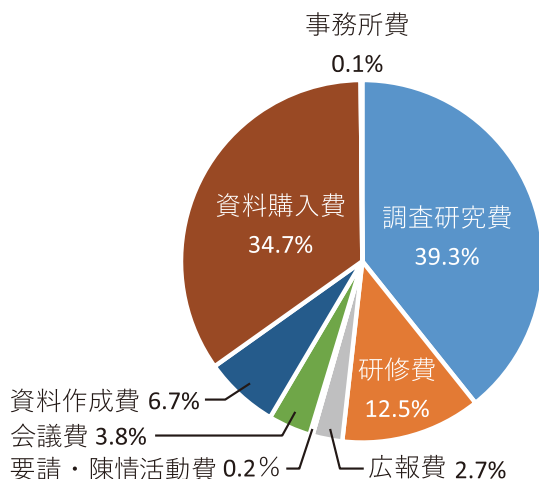
議員の政務活動に必要な経費の一部として、会派または議員に対して交付されるものです。
雲仙市では、一人当たり月額15,000円〔年額180,000円〕が議員に交付されます。

- 補助金交付額：15,000円×12月×18名=3,240,000円
※1名は申請なし

| 内訳 | 金額 |
|---------------|------------|
| 交付決定額 | 3,240,000円 |
| 交付確定額 | 3,062,852円 |
| 交付決定額に満たなかった額 | 177,148円 |

○ 収支報告集計結果

| 科目 | 金額 | 主な支出項目 |
|----------|-----------|--|
| 調査研究費 | 1,359,322 | 政務活動時旅費、固定電話代、携帯電話代、タブレット使用料、インターネット使用料等 |
| 研修費 | 432,394 | 政務活動時旅費、研修会参加経費 |
| 広報費 | 92,466 | 活動報告書印刷・新聞折込料 |
| 広聴費 | 0 | |
| 要請・陳情活動費 | 9,000 | 政務活動時旅費 |
| 会議費 | 131,240 | 政務活動時旅費、会議参加時経費 |
| 資料作成費 | 230,768 | 事務用品代、名刺代、パソコン代等 |
| 資料購入費 | 1,200,904 | 新聞購読料、書籍購入費 |
| 人件費 | 0 | |
| 事務所費 | 4,851 | FAXインク代 |
| 合計 | 3,460,945 | (内、交付確定額 3,062,852円) |



雲仙市議会は平成29年度より
政務活動費の後払い制を実施
しています。

議会を傍聴してみませんか？

令和元年第2回雲仙市議会定例会の会期日程（案）は
8月29日（木）～9月27日（金）です

- 一般質問 9月2日（月）～9月5日（木）
- 議案質疑 9月9日（月）
- 委員会
文教厚生常任委員会 9月10日（火）・11日（水）
産業建設常任委員会 9月11日（水）・12日（木）・13日（金）
総務常任委員会 9月12日（木）・13日（金）



※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。
※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。

編 集 後 記

参議院議員選挙も終わり、国の方向性も決まったようであります。6月定例会においても10月から始まる消費税10%を見越して予算も組まれております。子育てや高齢者福祉など市民に優しい市政に取り組もうとしている事が感じられます。梅雨もあけ本格的な夏がやって来ましたが、夏祭りなど各地で行われているようですが、体調管理を十分にを行い夏を乗り切りましょう。

（平野 利和）



議会広報編集特別委員会

委員長 渡辺勝美
副委員長 平野利和
委員 矢崎勝己、大山真一
山本松一、藤本淳次郎

虚礼廃止にご理解とご協力を

議員は、選挙区内の人に、**お金**や**物**を贈ることは、法律で禁止されています。**お中元**や**お歳暮**も対象になります。地域の行事やお祭り、スポーツ大会への**寄附**や**飲食物**の差し入れも禁止です。

また、**暑中見舞い**・**年賀状**などの時候の挨拶状を出すことも禁止されています。（答礼のための自筆によるものを除きます）

ご理解をよろしくお願いします。

NO!



政治家は有権者に寄附を**贈らない!**

有権者は政治家に寄附を**求めない!**

政治家から有権者への寄附は**受け取らない!**

お知らせ

「議会だより」へのご意見ご感想がありましたら、議会広報編集特別委員会（議会事務局）までお寄せください。



この印刷物は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。